

災害に強いまちづくりに向けて

台風15号・19号・10月25日の豪雨による被害にあわれた皆さまに心からお見舞い申し上げます。10月に補正予算を計上するなど、皆さんが安心して生活できるよう早急な復旧に取り組んでいます。最大規模の台風、広範囲・長期停電という特殊災害を経験した教訓を生かし、災害に強い都市を目指していきます。

被災された方々の一日も早い生活再建に向け、今後も各種相談窓口を設けながら支援してまいります。

(千葉市役所ホームページ → www.city.chiba.jp/index.html)

台風15号被害への対応

協定等に基づく、民間企業との連携による対応

●イオン株式会社の協力による移動販売車による販売

中央区・若葉区・緑区において、食料品や日用品の販売



●専門事業者の協力によるブルーシートの養生

被災家屋において、市消防局と専門事業者がチームで実施



国への要請

●被災市長・町長で菅官房長官、武田防災大臣、二階幹事長に対し要請を実施

被害の実態を伝えるとともに、被害認定基準の変更等を要請

- ●激甚災害指定 (10月17日)
- 既存の制度では支援の対象とならなかった「一部損壊」の一部が支援対象に



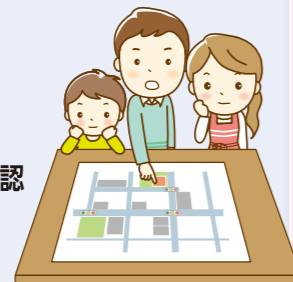
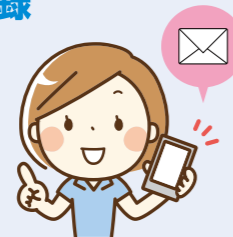
自分と家族をまもるために

ちばし安全・安心メールへの登録

1. 配信する情報
防犯(犯罪発生日報、緊急防犯情報等)
防災(気象情報・注意報、土砂災害警戒情報、災害時緊急情報等)
2. 登録方法
[entry@chiba-an.jp]へ空メールを送信

防災関連情報の把握

1. 防災マップ、地震ハザードマップ、土砂災害ハザード等の確認
2. 千葉市ツイッター等の情報発信元の事前確認
3. 防災ポータルサイトの事前確認
4. Yahoo!防災速報アプリ



日頃から自宅で利用している食料品や日用品を備えておきましょう。

- ① 食べ物や日用品を少し多めに購入 **常に少し多めの状態をキープ**
- ② 古いものから順に消費
- ③ 減った分を補充

発災後、数日間(最低3日分、できれば1週間分)を自足できるように準備しましょう。



熊谷俊人が選ぶ

2019年千葉市10大ニュース

1 台風15号・19号・10月25日の豪雨により甚大な被害発生 (9月・10月)



第90回都市対抗野球大会でJFE東日本が初優勝(7月) 令和最初の優勝は千葉市代表に。劇的な勝利の連続に大興奮!



3 パートナーシップ宣誓証明制度を開始(1月) 性的少数者の方に限らず、事実婚の方など広く利用できる全国初の制度。

4 NTTグループ(TNクロスやNTTドコモなど)と災害時協定を締結(2月、3月)

今回の災害では電源車を提供頂くなど、早速効果を発揮しました!



中央区役所がきぼーるに移転 & 市美術館が拡張へ!(5月)

区役所機能を集約させることで利便性UP! 美術館のリニューアルにもご期待ください!



きぼーる

最後の“空のF1”レッドブル・エアレース 2019開催 室屋選手千葉大会優勝 (9月)

室屋選手が有終の美を飾りました。

おめでとうございます!



(c) Joerg Mitter / Red Bull Content Pool

5 行政財産のスリム化進む
●京葉銀行文化プラザの売却(3月)
●高原千葉村の廃止とみなかみ町への譲渡(4月)

今後、維持するために何十億円もの費用が必要となる施設を、存続した上で売却・譲渡することができました。

6 千葉市動物公園 初の民間企業出身の鑑木園長が就任!(4月)

民間出身ならではのアイデアにご注目! 来年にはチーターもやってきます。



提供:(公社)千葉市観光協会

7 「いなげの浜」が白い砂浜にリニューアル!(10月)

海へ延びるウッドデッキや温浴施設等の設置を予定。乞うご期待!

